



りすぐみだより

2024年度3月3日発行
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ1

陽の光があたたかくなり、春の訪れを感じます。りすぐみで過ごす時間も、残り一か月となりました。入園当初は、初めての園生活で泣いていた子どもたちもこの一年で様々なことができるようになり、大きな成長を感じ嬉しく思います。残りわずかな期間も、体調面に気をつけながら、楽しく過ごしていきたいと思います。

保護者の皆様の保育へのご理解とご協力あって、実りの多い一年間を子どもたちと過ごすことができました。本当にありがとうございました。りす組で過ごす残りの時間も子どもたちと一緒に楽しんでまいります。



☆今月のねらい☆

- ・園での生活を楽しみ、様々な場面で自分でやってみようとする。
- ・季節の変化を感じたり、春の自然を見つけたりしながらお散歩や戸外遊びを楽しむ。
- ・保育者に見守られながら、安心して身体活動や友達との関わり、遊びを楽しめるようにする。

★お願い★

持ち物のすべての記名の確認、消えかけた記名のチェックなど、次年度に向けて再度確認をしていただき、新たな気持ちでスタートできるように準備して頂ければ幸いです。



一年間の子どもたちの様子



～ 春 ～

入園当初は泣いていたね！バギーの中で泣きながら寝たり…Zzz
少しずつ慣れてきて、笑顔を見せてくれるようになりました。

天気の良い時は、お散歩や外の風に当たって気持ち良かったね。



～ 夏 ～

暑い夏を迎え、初めての水遊びを楽しんだね！パシャパシャと水を弾き、顔に水がかかっても喜んで遊んでいたね。たくさん遊んで、給食もたくさん食べるようになりました。



～ 秋 ～

涼しい日には少し遠くまでお散歩に行けるようになったね。この頃から、立ち乗りバギーに乗り、成長したな～と感じたよ。見える景色が変わり、「あ」と言ったり、指差しで見た物を教えてくれたりするようになりました。

～ 冬 ～

全員が歩けるようになり、寒さに負けず、戸外で元気に遊んだね。散歩先では保育者や友だちと手を繋いで歩くようになりました。お話も上手になって、笑ったり怒ったり泣いたり感情表現も豊かになりました。

